

生産動態統計通信

－ 第 9 号 －

編 集

経 済 産 業 省 大 臣 官 房
調 査 統 計 グ ル ー プ
鉱 工 業 動 態 統 計 室

発 行

2 0 2 1 年 1 1 月

御 挨 拶

日頃から経済産業省が実施しております各種統計調査に御協力をいただき、ありがとうございます。
また、経済産業省生産動態統計調査につきましては、業務御多忙中のところ毎月御提出をいただき重ねて御礼申し上げます。

この調査は、統計法に基づく基幹統計『経済産業省生産動態統計』を作成するための基幹統計調査であり、鉱工業生産の動態を明らかにし、鉱工業に関する施策の基礎資料を得ることを目的としております。皆様に御提出していただいた貴重な調査票は、厳重な管理のもと、当省において集計され、生産動態統計の速報、確報及び時系列表として毎月公表しているほか、翌年には年報として公表しております。当省では、これらの調査結果をより多くの方々に使っていただくためにホームページでの公表を行っております。

この統計通信においても、ほんの一例ではありますが、公表しているデータを使用して調査品目の最近の動向について掲載しました。

下記のURLよりホームページにアクセスいただき、掲載データを活用していただければ幸いです。
<https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/seidou/>

主な利活用状況

鉱工業に関する施策の基礎資料

鉱工業指数（IIP）、国民経済計算（SNA）の四半期別GDP速報、産業連関表等の二次加工統計の基礎資料

地域産業施策、地域振興施策のための基礎資料

業界団体における当該業界の業況把握、需要予測などの基礎資料

大学、民間の研究機関における経済見通し、経済動向分析、業種動向分析等の基礎資料

生産動態統計ホームページで御覧いただける主な内容

- 調査の概要
 - 調査票及び記入要領
 - 調査品目の検索表
 - 調査品目の変遷
 - 生産動態統計通信
 - 生産動態統計＜速報＞・・・翌月末公表
 - 生産動態統計＜確報＞・・・翌々月中旬公表
 - 時系列表・・・翌々月中旬公表
 - 生産動態統計各年報・・・翌年5月頃公表
- ※ 確報及び年報については公表様式を表形式に変更する予定です

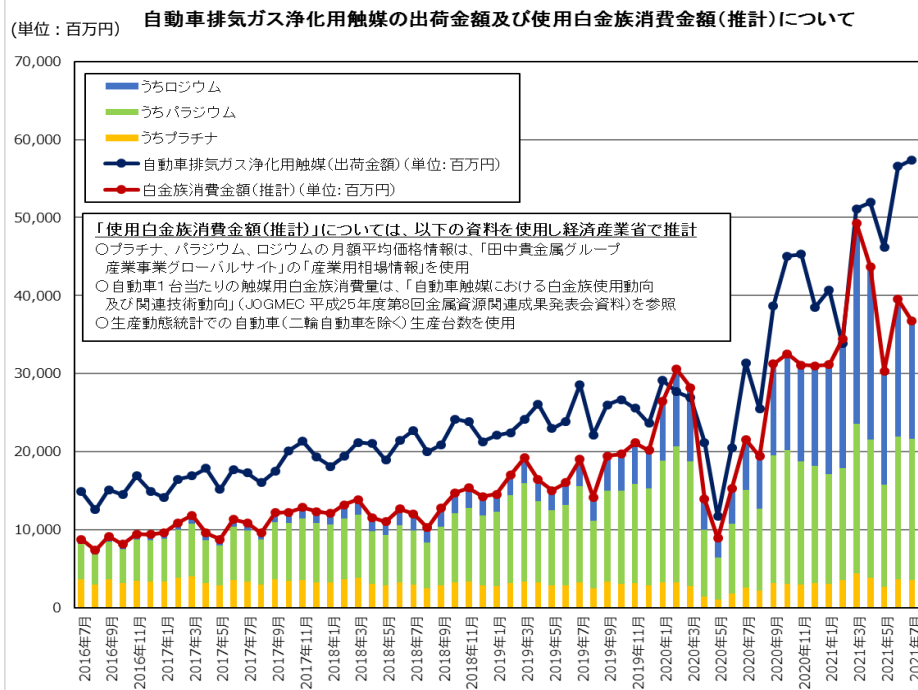
当面の公表スケジュール

	速報（8時50分）	確報（13時30分）
2021年11月分	2021年12月28日	2022年 1月18日
2021年12月分	2022年 1月31日	2022年 2月15日
2022年 1月分	2022年 2月28日	2022年 3月16日

データの利用について

生産動態統計を見ると、約1,600品目の鉱工業製品の生産・出荷・在庫の数量や金額等について、品目ごとの毎月の動きが分かります。公表しているデータを使って、ここのところ特徴的な動きをしている品目を中心に最近の動向についてご紹介します。※データは調査対象事業所の見直し等による断層処理を行っています。

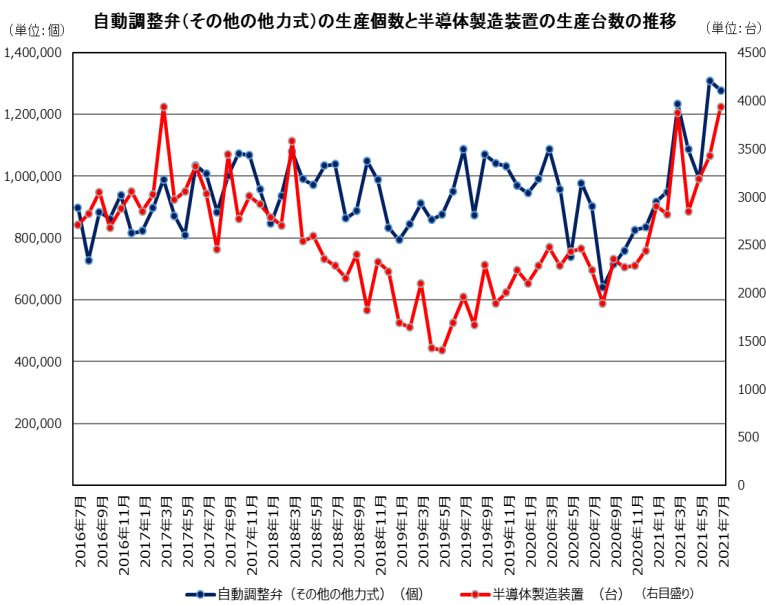
データの利用例（その1）



2020年中盤以降、急激に販売金額が伸びている自動車排気ガス浄化用触媒ですが、原材料の白金族（プラチナ、パラジウム、ロジウム）の価格も急上昇しています。2019年夏頃までは原材料の白金族の価格上昇も緩やかでしたが、その後、特にロジウム及びパラジウムの価格が急上昇したことから、原材料の上昇分を触媒メーカー側で吸収できず、出荷額の上昇を余儀なくされていることが推測されます。



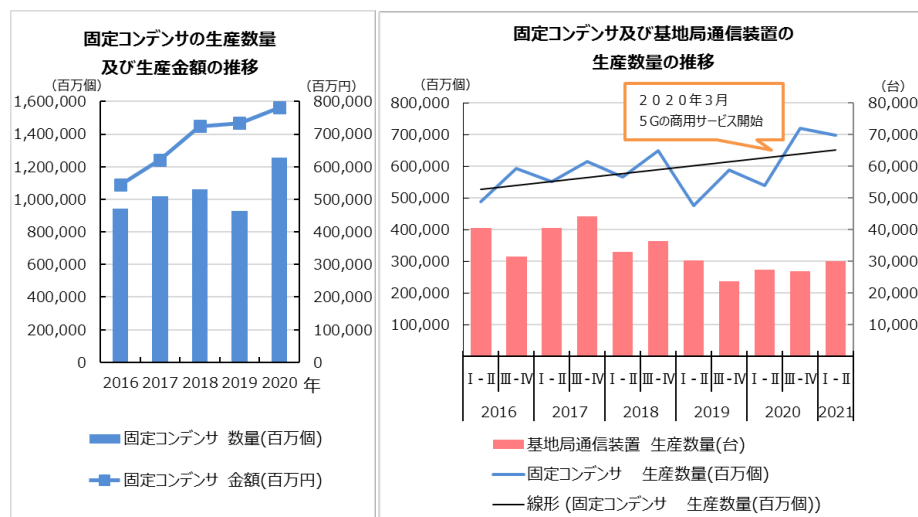
データの利用例（その2）



自動調整弁(その他の他力式)には、液体やガスの流量を自動調整する機能をもったプラント向けの製品(調節弁)が含まれており、半導体工場でもこの自動調整弁が数多く使用されています。これらの製品を製造しているバルブメーカーでは、世界的半導体不足を背景とした半導体メーカーの積極的な設備投資の追い風を受けて、生産状況も好調を維持しています。

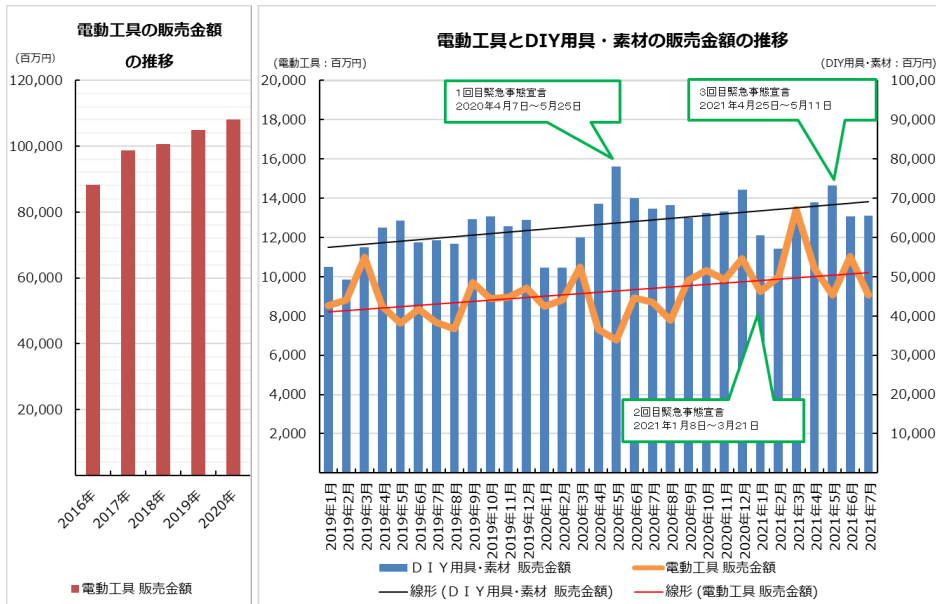
自動調整弁(その他の他力式)の生産個数と半導体製造装置の生産台数の推移を比べると、直近において両者とも増産傾向が見られます。半導体不足の解消には時間がかかり、半導体メーカーの積極投資は続くと思われるため、しばらくはこの傾向が続くと予想されます。

データの利用例（その3）



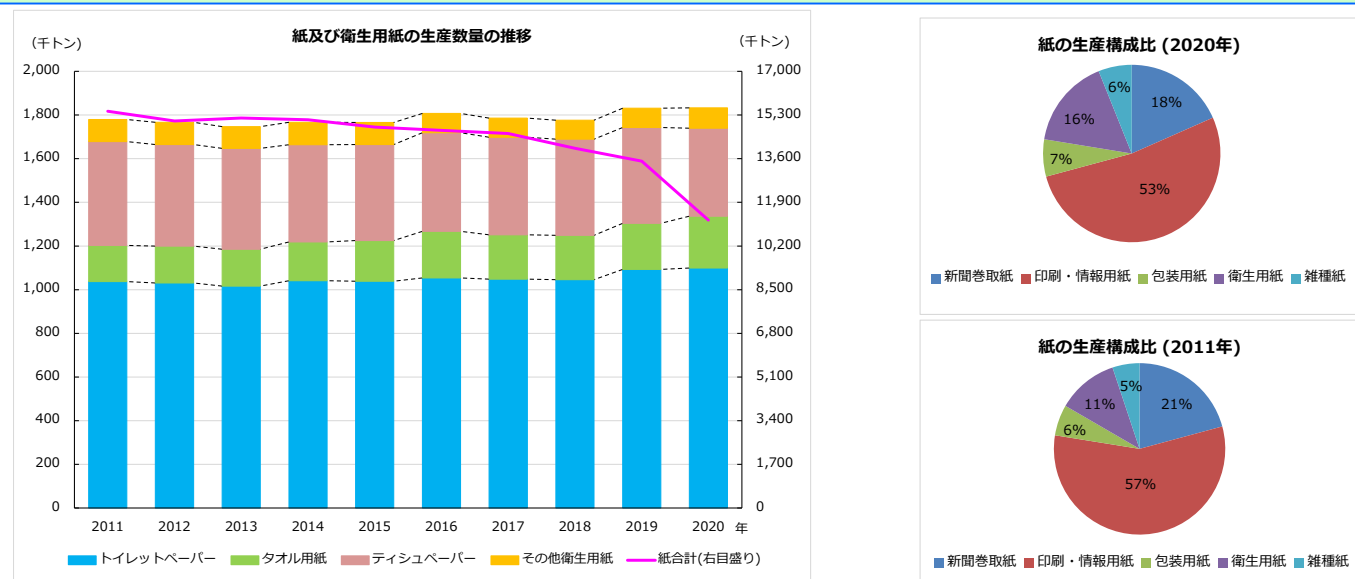
世界的なスマートフォンの需要を受け、主要な部品である固定コンデンサの生産数量及び生産金額が伸びています。2019年は中国経済の低迷によるスマートフォンの需要減の影響もあり、生産数量は減少しましたが、2019年から2020年にかけては35.5%増加しています。

また、2020年3月から5Gの商用サービスの開始を背景に、基地局通信装置の生産数量も2019年の減少から転じて、2020年以降増加傾向となっています。

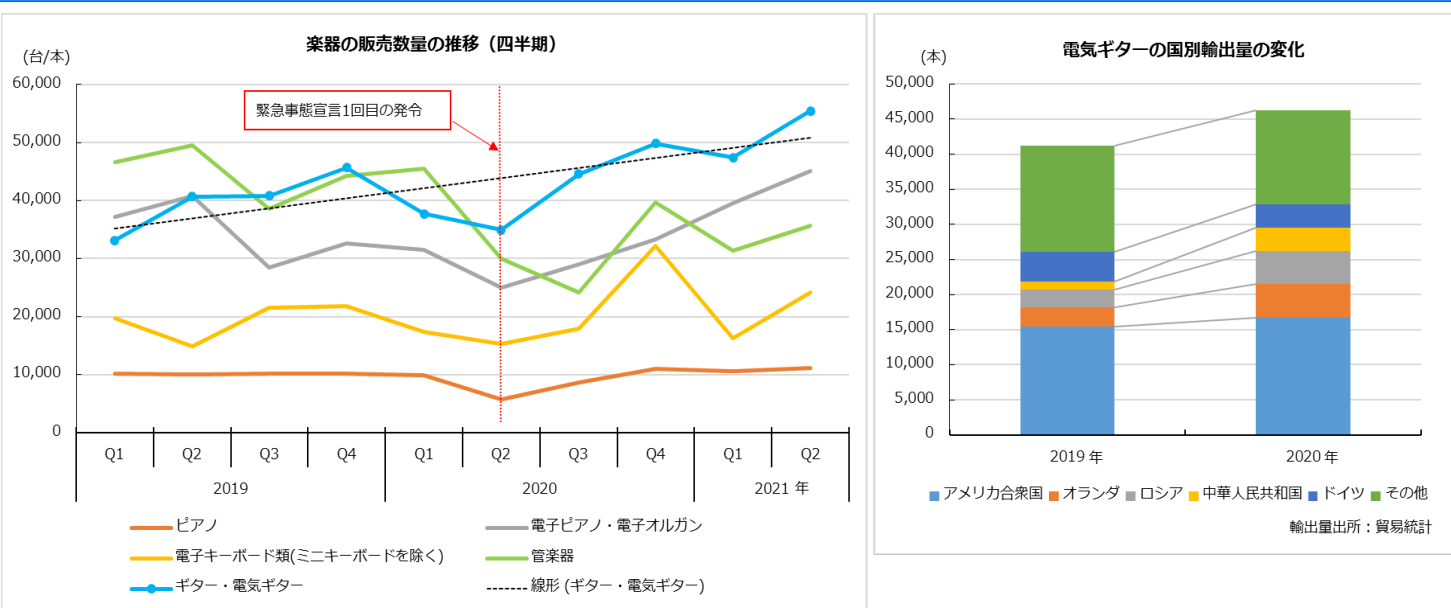


新型コロナウイルス感染症の影響による巣ごもり需要により、DIY人気が話題となっています。

電動工具の販売金額の推移を見ると、2016年から2020年にかけては22.4%増加しており堅調に推移しています。一方、2019年1月以降の商業動態統計のDIY用具・素材における販売金額を見ると、緊急事態宣言時の需要が高くなっています。また、電動工具の推移と比べると、電動工具はコロナによる減少から回復傾向となっています。



紙の生産数量は減少傾向にありますが、衛生用紙は堅調に推移しています。2020年の生産数量を2011年と比べると、トイレットペーパーは6.0%、タオル用紙は42.8%増加しています。ペーパーレス化の促進や新型コロナウイルス感染症の影響により印刷・情報用紙などの需要が伸び悩む中、衛生意識の高まりにより衛生用紙の需要が拡大していることがうかがえます。



楽器は新型コロナウイルス感染症の影響により販売数量が一時期減少しましたが、緊急事態宣言が発令されている状況にあっても堅調に推移しています。特にギター・電気ギターは、増加傾向にあります。電気ギターの2020年の輸出量も2019年より増加しており、特に中国、ロシア、オランダ向けの増加率が大きく、このような海外需要の増加も寄与していると推測されます。

速報	鉱工業指数採用品目を中心に生産・出荷・在庫データを掲載
確報	2022年1月調査結果から、調査事項を表形式で掲載する予定
時系列表	調査対象品目 6 1 ヶ月分の生産・出荷・在庫のデータを掲載（公表日は確報公表の翌日）
年報	・令和 3 年（2021年）からは単一表形式を掲載予定 ・平成 1 9 年（2007年）～令和 2 年（2020年）までの年報は、業種別 7 分冊を掲載 ・平成元年（1989年）～平成 1 8 年（2006年）までの年報は「過去の年報」をクリック